



国鉄労働組合
東海エリア本部

東京都港区新橋5-15-5
交通ビル4階

発行責任者 長岡正之
編集責任者 寺崎 浩

「共謀罪」強行成立に抗議

委員会採決省略という2重・3重の暴挙

安倍政権は15日、国民の思想・良心の自由を侵す憲法違反の共謀罪の趣旨を含む「組織犯罪処罰法」を参議院本会議で、自民・公明・維新などの賛成多数で成

立させました。こうした憲法違反の共謀罪の強行成立にあたって東海本部は同日、「共謀罪を中心とした組織犯罪処罰法の強行採決に抗議

する声明」を出しました(左欄参照)。安倍内閣は、参院法務委員会での採決を省略し、本会議で「中間報告」を行った後に採決

共謀罪を中心とした「組織犯罪処罰法」の強行採決に抗議する声明

2017年6月15日、参議院本会議で憲法違反となる内心の自由を脅かす共謀罪を中心とした「組織犯罪処罰法」を強行採決し、自民・公明・維新などの賛成で成立させた。

この参議院本会議での採決に至る過程では、参議院法務委員会で審議を充分に行わないまま、参議院本会議で「中間答弁」という手法を取り、法務委員会での採決を省略し、強引に採決したものである。

このような暴挙は断じて許せるものではない。

政府は、「国際組織犯罪防止条約」批准やテロ対策のためには必要な法だとしているが、すでに日本は13本のテロ防止関連条約を批准し、内乱陰謀罪や私戦陰謀罪などをはじめとした法律でテロに対応はできることは明らかになっている。

さらには、国会答弁で政府側は、「内心の自由を侵すものではない」「一般人は関係ない」としてきたが、「一般人」と「組織的犯罪集団」を判断するのは捜査機関であるとして、捜査機関の判断によって「一般人」が「組織的犯罪集団」に変化する恐れのあるものである。

そして国連人権理事会の特別報告者が、プライバシーに関する権利、表現の自由への過度の制限につながる可能性があると警告する書簡を政府に送るなど、この法律の異常性が明らかになっている。

憲法19条に違反し、国民の思想信条の自由を奪い去る違憲立法である「共謀罪」を多くの反対の声を無視し、強行採決した与党に強く抗議し、賛成に回った維新などの政党へも抗議するものである。

国労東海本部は、多くの国民や労働者が声をあげられずに破壊の道、戦争へと突き進んで行った過去の歴史を忘れずに、平和な未来に向け、戦争法反対の声をあげ続け、現代版治安維持法である共謀罪を廃止に追い込むまで闘い続けることを改めて表明する。

2017年6月15日
国鉄労働組合東海本部

するという異常な国会運営を最後まで押し通しました。野党からの学校法人「加計学園」問題での追及に共謀罪成立を急ぐ安倍内閣が追い詰められた結果で

ですが、共謀罪も「加計学園」問題も国民の疑惑に応えず、安倍内閣への不信は大きく高まっています。なお、国労本部も同日、「抗議声明」を出しました。

ジェイアール東海バス会社は4月28日、春闘要求に対する回答を行ってきまし

た。回答内容は、「基準内賃金を定期昇給とは別に200円引き上げる」(標準乗数は4)。「全等級に200円を一律に加算する」。

また、並行して交渉を行ってきた夏季手当については2・7カ月(昨年と同月数)です。さらに、「55歳に達した日以降の夏期手当は減額せず」に達した日以降の夏期に達した日以降の夏期手当は減額せず

ベア200円の回答

夏季手当は昨年同様2・7カ月

は減額せず

国労要求が大きく前進

ジェイアール東海バス

さらに、「ベアを全等級に一律加算する」、「55歳に達した日以降の夏期手当は減額せず」に達した日以降の夏期に達した日以降の夏期手当は減額せず

「55歳に達した日以降の夏期手当は減額せず」に達した日以降の夏期に達した日以降の夏期手当は減額せず

家族の幸せを災害から守る

火災共済 オプション保障

火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

B1424401E2144-201150209

交通共済

類焼損害保障

個人賠償保障

借家人賠償保障
+修理費用

※借家にお住まいの方のみ

みんなで暮らしをガード

交通共済 (JR職域生協)

全国交通運輸業労働者共済生活協同組合

オプション保障(類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理費用)は、共済火災海上保険協を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。

フクシマを風化させる安倍政権 私たちは想像力を取り戻そう

第4回国労フクシマ 交流・視察学習会

報告記②

鶴山 章

(前号からの続き)

交流会で……

2日目はいわき市議会議員から「事故の現状と課題」報告、国労水戸地本からの「常磐線復旧の現状と課題」報告、場所を猪苗代から郡山市に移し、2人の高校生平和大使による活動報告、いわき市議会議員からの報告と県教組役員からの「避難校から見た原発災害と人権」について報告があり、その中では「避難の上に6回もの転校を余儀なくされた子ども達がいる」こと等を聞きました。

そして、原発立地関係地本(北海道・盛岡・静岡・米子・



東京からわずか268K800Mの地では復興とは程遠い (JR常盤線富岡駅跡地)

では報道さえも少なくなりましてが「聞かされるだけ、テレビから流されるだけ」ではない現実存在するこの状態を、この目で視て愕然とする一方で、着々と原発の再稼働や原発の海外セールスにうつつを抜かし、「コン

痛切な教訓を生かしたい

私自身、5年9カ月も経ってから初めて現地の一部に入りましたが、何より感じたのは、今では報道さえも少なくなりましてが「聞かされるだけ、テレビから流されるだけ」ではない現実存在するこの状態を、この目で視て愕然とする一方で、着々と原発の再稼働や原発の海外セールスにうつつを抜かし、「コン

四国・九州)からの報告を受け、静岡地本からは「JR東海で進められているリニアは、現在の新幹線の3倍もの電力を必要とするなど安倍政権が進進している原発再稼働との関係から見てもエネルギー施策から見ても大きく逆行している」等と報告がありました。

そして、フクシマは街灯なども少なく、無駄なく質素な一方で、関東・関西・中部などの大都市では煌々と照らされて必要の無い電力の消化に慣らされ、電力の独占状態を許しています。私たちは改めてエネルギーについてどうあるべきか、まじめに想像するのか、非常に痛切な教訓を生かすのか、生かさないのかを遅きに付した感もあり



折れ曲がったままの電柱 (JR常盤線富岡駅跡地付近)

ますが、今すぐ決断する必要があります。事故からもうすぐ6年を迎えようとしている現在、電力は一向に不足していません。敢えて、財界や自公政権の意を受けて世論誘導が画策されている現在、私たち自身が一つひとつの物事に指先を当てて考える、敏感で豊かな想像力を取り戻すことが職場を、社会を、日本を変えていくことにつながり、小さな一歩から大きな一歩に結実させて行こうではありませんか。またその先頭にはもちろん国労の旗をはためかせていきましょう。

ますが、今すぐ決断する必要があります。事故からもうすぐ6年を迎えようとしている現在、電力は一向に不足していません。敢えて、財界や自公政権の意を受けて世論誘導が画策されている現在、私たち自身が一つひとつの物事に指先を当てて考える、敏感で豊かな想像力を取り戻すことが職場を、社会を、日本を変えていくことにつながり、小さな一歩から大きな一歩に結実させて行こうではありませんか。またその先頭にはもちろん国労の旗をはためかせていきましょう。

に指先を当てて考える、敏感で豊かな想像力を取り戻すことが職場を、社会を、日本を変えていくことにつながり、小さな一歩から大きな一歩に結実させて行こうではありませんか。またその先頭にはもちろん国労の旗をはためかせていきましょう。

許すな共謀罪・戦争法阻止・憲法改悪を許さない 全国各地で第88回メーデー開かれる



働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守るうとのスローガンを掲げて第88回「日比谷メーデー」が5月1日、日比谷音楽堂で開かれ、7000人が参

加しました。(写真右) この日比谷メーデーには、新幹線地本から35人が参加しました。各地方のメーデーについては次号に掲載します。

「がん」の保障 <新生きるためのがん保険Days 新生きるためのがん保険Daysプラス>

新生きるためのがん保険Days (保障期間特約付10年更新)

診断給付金	100万円	10万円
入院給付金	1日につき 10,000円	5万円
通院給付金	1日につき 10,000円	5万円
手術給付金	1日につき 20万円	5万円
放射線治療給付金	1日につき 20万円	5万円
抗がん剤治療給付金	10万円	5万円

2014年9月22日現在
※抗がん剤治療特約の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

契約日の高年齢	男性	女性
20歳	2,020円	2,190円
30歳	2,840円	3,100円
40歳	4,270円	4,590円
50歳	6,920円	5,940円

新生きるためのがん保険Daysプラス (保障期間特約付10年更新)

性別	契約日	診断給付金	入院給付金	通院給付金	手術給付金	放射線治療給付金	抗がん剤治療給付金
男性	20歳	735円	1,035円	545円	400円	300円	1,300円
	30歳	1,035円	1,560円	830円	560円	400円	1,350円
	40歳	1,560円	2,580円	1,450円	860円	560円	1,740円
	50歳	2,580円	4,405円	2,690円	1,300円	860円	1,970円
	60歳	4,405円	7,900円	5,000円	2,480円	1,300円	2,480円
女性	20歳	735円	1,035円	545円	400円	300円	1,300円
	30歳	1,035円	1,560円	830円	560円	400円	1,350円
	40歳	1,560円	2,580円	1,450円	860円	560円	1,740円
	50歳	2,580円	4,405円	2,690円	1,300円	860円	1,970円
	60歳	4,405円	7,900円	5,000円	2,480円	1,300円	2,480円

2014年9月22日現在
※抗がん剤治療特約の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

※詳しくは「契約概要」等をご覧ください。
<募集代理店> アペニール株式会社 〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822
<引受保険会社> アフラック 東京第二法人営業部 〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル 当社保険に関するお問い合わせ、各種お手続き コールセンター 0120-5555-95

「生きる」を創る。Aflac

AF006-2016-0844 12月27日